

令和 7 年 4 月 2 日  
福岡管区気象台  
鹿児島地方気象台  
宮崎地方気象台

## 霧島山（新燃岳）の警戒が必要な範囲を概ね 3 km に縮小

本日（2日）11時00分に霧島山（新燃岳）の警戒が必要な範囲を概ね 4 km から概ね 3 km に縮小しました。新燃岳火口から概ね 3 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石などに警戒してください。

霧島山（新燃岳）では、3月30日に火山性地震の増加とともに、新燃岳近傍に設置している傾斜計で山体の膨張を示す地殻変動がみられましたが、その後、火山性地震は減少するなど、さらなる火山活動の活発化は認められません。

このことから、新燃岳火口から概ね 3 km を超える範囲に影響を及ぼす噴火の可能性は低くなったと考えられるため、本日（2日）11時00分に霧島山（新燃岳）の火口周辺警報（噴火警戒レベル3、入山規制）を発表し、警戒が必要な範囲を概ね 4 km から概ね 3 km に縮小しました。

弾道を描いて飛散する大きな噴石が新燃岳火口から概ね 3 km まで、火砕流が概ね 2 km まで達する可能性があります。そのため、新燃岳火口から概ね 3 km の範囲では警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

2011年と同様に爆発に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

※詳細は、気象庁ホームページをご確認ください。

気象庁ホームページ

ホーム > 火山登山者向けの情報提供ページ > 火山活動の状況

[https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/activity\\_info/551.html](https://www.data.jma.go.jp/vois/data/report/activity_info/551.html)

問合せ先：福岡管区気象台 気象防災部 地域火山監視・警報センター

電話：092-725-3606

鹿児島地方気象台 電話：099-250-9919

宮崎地方気象台 電話：0985-25-4032

霧島山（新燃岳）の警戒が必要な範囲を概ね3 kmに縮小

# 霧島山（新燃岳）の位置および警戒範囲

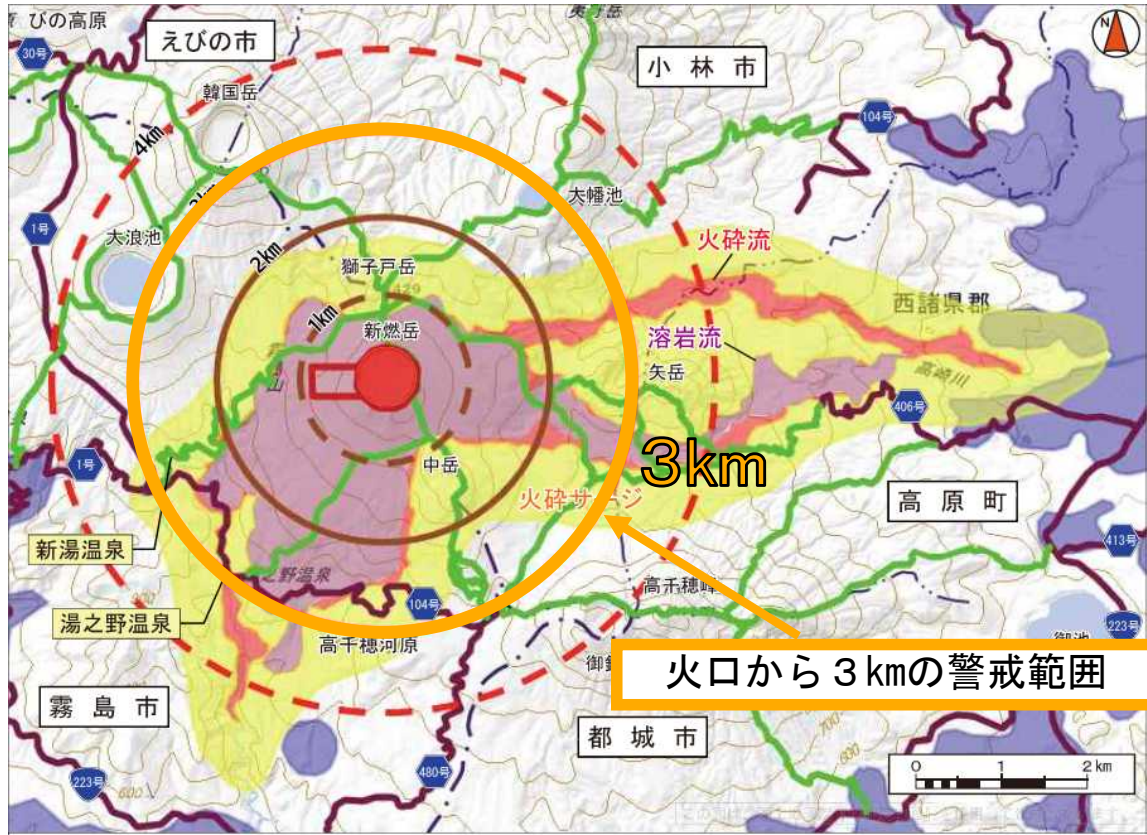
## 火山の位置

## 霧島山（新燃岳）噴火警戒レベルに対応した警戒範囲および防災対応



霧島山[きりしまやま]  
Kirishimayama

北緯31° 54′ 34″  
東経130° 53′ 11″  
標高 1,421m  
(新燃岳)(三角点・新燃)



- 地図の説明（凡例）
- ：新燃岳火口
  - ：新燃岳西側斜面の割れ目付近
  - ：一般道
  - ：登山道
  - ：居住地域
  - ：市町村境界
- 想定している噴火現象の影響範囲（予測）
- ：大きな噴石の飛散（火口から概ね4 km）
  - ：溶岩流
  - ：火砕流
  - ：火砕サージ

●噴火警戒レベルに応じて、下記のような防災対応がとられています。

レベル5（避難）：危険な居住地域からの避難。

レベル4（高齢者等避難）：警戒が必要な居住地域での高齢者等の要配慮者の避難、住民の避難の準備等。

レベル3（入山規制）：火口から居住地域近くまでの立入禁止（規制範囲は火口から概ね3 km ○、火山活動の状況により概ね4 km ○）。

レベル2（火口周辺規制）：火口から概ね2 km 以内の立入禁止（規制範囲は火口から概ね2 km ○、火山活動の状況により概ね1 km 以内 ○への立入規制）。

レベル1（活火山であることに留意）：状況に応じて火口内、西側斜面の割れ目付近及び火口縁への立入規制等。